



No. 2980

第3298回例会

平成 24 年 5 月 16 日

# DISTRICT 2500 OB/HIRO ROTARY CLUB

2011-12年度  
国際ロータリーのテーマ

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

方針

ロータリーを学び  
共に楽しもう

会長 加藤 維利

## ■プログラム 「ポリオ予防活動の活動状況」

ロータリー財団委員会 佐藤 幸宏 委員長



会員の皆様には、いつも多額の寄付をいただき、ありがとうございます。しかし、その寄付がどんな風に使われているか、皆様はあまりご存知ないかと思ひます。今回は、ポリオ予防活動という活動事例を介して、寄付の

使われ方をご紹介します。

ロータリー財団では、ポリオ根絶を目指して、寄付を通じて様々な活動を行ってきました。そうした活動の甲斐もあって、今年2月にインドは1年間新たな発生が無くポリオ常在国リストから除外されました。この結果ポリオ常在国は3カ国（アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン）の計47名と激減しております。困難な道のりでしたが徐々に成果は確実に上がり、撲滅の瞬間まであと一息のところまで来ています。

2007年に始まった、ビル・アンド・メリンダ財団からの3億5千5百万\$のチャレンジ寄付金に対する「RC 2 億\$ チャレンジ」ですが、2012年1月17日までに2億260万\$が集まり募金の目標は達成されました。この努力に対し更に5千万\$の追加補助が発表され、あと一息の更なるポリオ撲滅へのチャレンジは継続されています。

当帯広RCを含む2500地区は、東日本大震災プログラムが融合したため今年度のポリオ根絶に対する年会費からの寄付を取り止めました。そんな中でも2500地区の中で当クラブの今年度のポリオプラスへの指定寄付額は2,635.92\$に達し地区一番の寄付額と成っています。これは恐らく10月24日「世界ポリオデー2倍キャンペーン」に因んでお願いしたON LINEによる寄付の成果と思われる。累計では釧路北RCの19,221.03\$に次ぐ13,145.79\$に達しています。これは当クラブのポリオに対する関心の高さを示すものと思われる。

また、わが国では、長年に亘るワクチンの定期接種の効果から、この30年間、自然感染は生じていません。しかし、生ワクチンの接種による発症は生じており、国の調査では2008年には6人の子供に発症したことが分かっています。他の先進国では、毒性を弱めた不活化ワクチンを使用していますが、わが国でも、その普及が遅れていた不活化ワクチンの使用に関しては、ようやく国の認可が下り、今年9月から使用可能となります。

こうしたロータリー財団による活動は、ポリオだけに限りません。そもそもロータリー財団の活動は、1947年1月27日ポールハリスの死に始まります。シカゴの自宅でなくなった彼の死を70カ国30万人以上のロータリアンがこれを悼み、ポールハリスの逝去に際し国際ロータリーに相次いで寄付が寄せられました。これを機にポールハリス記念基金が設けられ、以後ポールハリスに敬意を表したいロータリアンに寄付をお願いするようになったことが財団の始まりです。こうして集められた寄付は、①人道的プログラム、②教育的プログラム、③ポ

リオプラスプログラムの3本柱に沿って「他の人々を思いやり、他の人々の役に立つ」という奉仕の理想が実行されるようになったのです。具体的には国際親善奨学金制度や、健康の改善事業、飢餓の救済、識字率の向上活動など多くの事業が展開されるに至っています。その中で最も力が注がれているプログラムがポリオ根絶運動です。これらの活動はインターネット上でも雑誌ロータリーの友の紙上でも色々なメディアから知ることができます。

こうした活動は会員の寄付によって支えられていますが、その寄付の集め方は、次のとおりです。

- 1) 年次寄付：使い途を指定することなく、寄付して3年後に、地区の年次寄付総額の50%についてその地区が使い途を決定することができます。
- 2) 使途指定寄付：予め使い途を決めて寄付するものです。ポリオ・プラスがその代表です。
- 3) 恒久基金寄付：財団の元資に組み込まれ、その収益だけがプログラムの支援に使われます。ベネファクター（恩人）という言葉がございまして、これはロータリー恒久基金へ寄付する旨を遺書または資産計画に記すか、1千\$以上を無条件に寄付した人に感謝と敬意をこめてお呼びする言葉があります。
- 4) その他：冠名奨学金、慈善年金、遺贈寄付、ロータリークレジット等があります。

実際に私たちは、年会費約20万円の中から、10\$頂いて年次寄付に宛てさせていただいております。新入会員の皆様には入会時に30\$の寄付を強制的に寄付していただいております。しかし、額面の多くは任意の寄付によるところが大きく、年間お一人1百\$の寄付をお願いしたいと思っております。

1957年ロータリー財団は財団活動に寄付をした方に感謝の意を表する手段としてポールハリスフェローの認証制度を開始しました。年次寄付あるいは使途指名寄付が1千\$を超えるとPHFとして表彰されます。次の1千\$を超えるごとにマルチプルPHFⅠ、Ⅱ、Ⅲ・・・と表彰階級が上昇していきます。1千\$を超えた金額には同額の認証ポイントがあたえられます。自分以外の会員へこれを譲渡加算し、他のロータリアンをPHF表彰に導くことができます。このように寄付額に認証ポイントを合計することをマッチング・クレジットと言います。

本日ご案内の後、寄付状況を踏まえて、財団委員会はマッチングクレジットを行い、認証可能な方を財団に申請させていただきます。どうぞこの機会に米山への寄付と同様、財団へのご寄付をよろしくお願いいたします。そのお願いは2つでございます。一つは年度内の一般寄付です。もう一つはポリオ撲滅に対する使途指定寄付です。こちらはポケットマネーの小額からで構いません。END POLIO NOWのパッチをおまけに付けさせていただきました。当会会員が集う時や場所で、そろって襟元に着けていただくと当会のポリオに対する意識の高さを内外にアピールすることが出来るかと思ひます。それでは宜しくお願いいたします。

「ポリオ ダバイ プライエ！」

## ■会長報告



### 加藤 維利 会長

先週は3月の気温で冷たい雨が続いていましたが、今週は打って変わって、初夏を感じる暑さになると言われていましたが、また雨の天候になっています。体調の変化に十分注意をしてください。

先週の土曜日に芽室RCの創立50周年の記念式典に参加してきました。芽室クラブは帯広RCがスポンサークラブとなり、1962年3月25日、チャーターメンバー25名で創立したクラブで、5月4日にはRIの承認を受け、全国で499番目、現在の第6分区では4番目のRCとして誕生しました。すでにガバナー2名とガバナー補佐を1名輩出している質の高いクラブです。

さて今日はチェスリー・R・ペリーについて話をしたいと思います。1908年、この年はシカゴRCがロータリーの歴史上忘れられることのできない人物を二人入会させました。一人は皆さんもよくご存知のアーサー・F・シェルドン。もう一人はチェスリー・R・ペリーで、ポール・ハリスの4歳年下です。

チェスリー・ペリーの名前は皆さんもよく聞く名前だと思います。ポールが「ロータリーの創始者」と呼ばれているのに対し、チェスは「ロータリーの建築者」と呼ばれています。彼は1872年にシカゴの文房具店の息子として生まれた都会っ子でした。1908年にシカゴクラブ5人目の会員のハリー・ラグルスの紹介でシカゴクラブに入会しました。当時、シカゴ図書館の役員をしていました。

チェスリー・ペリーは聡明な頭脳、明確な判断力、驚くべき博識の持ち主と言われているが、正式な教育はほとんど受けたことがなかったとそうです。若い頃はスポーツマンでフットボール、野球、バスケット、ゴルフ。また、ライフルやピストルの名手だったそうです。おそらく兵隊として戦争に参加していたためだと思われます。また、チェスはシェルドンの学校の門下生でもあり、当然のようにシェルドンとは親交を持っていました。

ポールは当時ロータリーを拡大させようという夢を持っていました。著書「ロータリーへの私の道」の中で「シカゴクラブが作られて3年目に入ったころ、夢を実現させるために、飛び抜けて骨を折ってくれる人が出てきたのは、ほんとうに神の御心（みこころ）だったとしか思えません。この人がいなかったら、ロータリーに何ができたか。その人の出現はそれほど大きな意味を持っていたのです。」と書いています。

チェスは1910年、全米RC連合会が結成され、第1回大会で大会委員長を務め、初代事務総長に任命されました。事務処理能力にすぐれ、RIになってからもその職を続け、1942年に退任するまで32年間その重職にありました。退任後シカゴクラブに戻り、44-45年度にシカゴクラブの会長も務めました。また、1911年1月には「THE NATIONAL ROTARIAN」を創刊させています。

彼は1954年3月にタルサ・クラブというところでの講演で「奉仕理念（The ideal of service）」についてこう語っています。「多くのRCがそれぞれの地域社会で行っている社会奉仕活動のすばらしい業績に加えて、ロータリー運動は全体として、ロータリーの会員になる人だけではなく人類全体にわたって、他人のことを思いやり、他人のために尽くす（Thoughtfulness

of and helpfulness to others）」という奉仕理念（The ideal of service）が受け入れられ、実行されて行くものと信じています。」と述べています。

このことはシェルドンの職業奉仕の理念がロータリーの奉仕理念を指していた時代から、他人のことを思いやり、他人のために尽くすという超我の奉仕（Service above self）を指す時代に変化し、今日に引き継がれていると考えられます。

最後にチェスの言葉を述べて、本日の会長報告とさせていただきます。「ロータリアンという言葉は、ひとかけらの銀でも『純銀』と言えるのと同じように、本物でなければならない。だからロータリアンは、集団の活動においてではなく、個人として、絶え間ない確固とした活動の中で、自らの潜在的な全資質を磨いて行かなければならないのである。世界を改善する最もよい方策は、自己を改善することである。」

## ■ビジター紹介

### 芽室RC創立50周年記念式典実行委員長 家内 裕典氏



過日の当クラブの創立50周年記念式典に際しましては、たくさんの方のご参加をいただき、誠に有り難うございました。懇親会の席を220も用意しまして、半分程が空席になるのではと心配いたしておりましたが、帯広勢のご参加もあって、用意した食材も余すところなく処理できて、本当に有り難うございました。

## ■会務報告

### 和田 賢二 幹事

#### (1)帯広北RC・帯広東RC・音更RC合同植樹祭開催のご案内

日 時 5月20日(日)午前10時

場 所 北海道十勝エコロジーパーク

※尚、帯広北RC、5月18日(金)の繰下げ例会と致します。

帯広東RC、5月22日(火)の繰上げ例会と致します。

#### (2)帯広RC、次年度第3回クラブ協議会開催のご案内

日 時 5月23日(水)午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

会 費 2千円（夕食代）

#### (3)帯広南RC、移動例会開催のご案内

日 時 5月28日(月)午前11時

場 所 友好の森（帯広の森内）

## ■会葬御礼

### 佐藤 幸宏 会員

当会元会員、同時に私の兄 佐藤有宏が平成24年5月12日2時45分鬼籍に入りました。昨日、一昨日と通夜、告別式をつつがなく終えさせていただきました事をご報告させていただくと共に、生前に賜りました皆さまからのご厚情、またこの度のお心遣い等に心から感謝を申し上げます。本当にお世話に成り有り難うございました。

## ■次週のプログラム予定

5月23日(水)「海の生き物たち」梅安 雅満 会員

(プログラム委員会)

## ロータリー情報

5月12日(土)加藤維利会長が芽室ロータリークラブ創立50周年記念式典に於いてスポンサークラブとして感謝状を頂きました。



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会 日/水曜日 12:30~13:30  
例会会場/ホテル日航ノースランド帯広  
TEL0155-24-1234

●創 立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820

●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F  
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発 行/クラブ広報

●委 員 長/安岡美樹夫

高原 淳・田守 由宗・北野 宏明

堀江 威光・辺見 京一・加藤 敏紀

●ホームページアドレス/http://www.obihiro-rc.jp